

## ■5つの重点要望■

- ① 限られた予算であるからこそ、事業の選択と集中に注力されたい。
- ② 貴重な税金であるからこそ、随意契約の見直しに厳しく取り組まされたい。
- ③ 自治体間競争が激しさを増しているからこそ、「加西ブランド」確立のために、クリーンエネルギー政策を核として、環境政策・地域振興政策等をリンクして予算を重点配分されたい
- ④ 子供達への投資は、地域の責任と夢であるからこそ、基礎学力の向上と学校教育力の向上を客観的に実現されるよう注力されたい。
- ⑤ 子供達の安全は地域の責任であるからこそ、学校および教育関連施設の耐震化の早期実現を強く推進されたい。

## 所管部局別要望

### ◆経営戦略室◆

#### ① 総合計画の策定について

- ・計画行政の視点の下、財政再建を意識した現実的な短期目標と、財政再建後の「夢と希望を与える市政構築」市民が希望と夢を持てる、長期目標を策定されたい。
- ・総合計画の策定にあたっては、市民の声を十分に取り入れ「安全・安心・住み良い街づくり」との計画づくりをされたい。

場合によっては、地域からの提案を受けてはどうか。

- ・審議状況も公開した上で、できるだけ手作りの(地域の実態を反映した)計画になるようにし、コンサルに支払う費用軽減に努められたい。

#### ② 行政経営改革について

- ・予算執行ができたかどうかではなく、目的に沿った予算・事業を立案し、その上で事業執行後の検証が目的に対する効果・改善策の立案というサイクルが、すべての行政運営に根付くよう意識されたい。事業仕訳は予算削減ための手法ではないことを確認されたい。

#### ③ 公共交通について

- ・その路線に交通弱者が乗ることにより、何ができるのかという視点に立った バスを含めた公共交通路線網の整備を意識されたい。
- ・西在田地区においてデマンド交通が導入されるが、十分に検証してそれを他校区にも広げていくように努められたい
- ・北条鉄道については、その事業収支もさることながら、輸送機関としての乗客数の向上と利用促進に努められたい。
- ・北条鉄道各駅のトイレ改修を利用促進のために進められたい。

#### ④ 人口増対策について

- ・特に子育て世代の市内定住のために重点的な施策を講じられたい。

## ⑤ 情報公開の推進について

・ホームページの充実等を含め、市民にわかりやすい市政情報の公開を進められたい。

## ⑥ 日本体育の育ての親、大谷武一氏の生誕地として「ラジオ体操のまちかさい」をアピールしまちづくりの取り組みをされたい。

(その他意見) 公「行政」の担う役割と範囲を議論した上での、受益者負担という考え方を徹底されたい。

## ◆財務部◆

### ① 予算編成について

・限られた財政の中、その「選択と集中」を行うプロセスの公開に努められたい。

・市民に対して分かりやすく説明がなされ、さらに市民が発言できる機会を担保されたい。

(事業別予算等の利用、予算・決算書の備考欄への配慮など)

・「起債」を「借金」と再認識し、国策誘導による起債の増加に留意されたい。

・前年度決算における、実施事業の目的と効果を検証し、22年度への事業立案(改善策)に活かされたい。

### ② 入札と随意契約について

・安易な随意契約と前例による業者踏襲が行われることのないようにされたい。

・設備、システム等の導入については、導入コスト以上にランニングコストに留意し、その後の随意契約を余儀なくされ、高額の維持費がかかることのないようにされたい。

・入札制度の公平性・透明性の確保を徹底されたい。

・入札条件においては、「地元企業育成」・「地域への貢献」の視点を加味されたい。

### ③ 公有資産の処分について

・景気後退等により歳入が減少する傾向の中において、不必要な公有資産・一般財産の処分による収入増に努められたい。

### ④ 収納率の向上について

・課税の公平性の観点から、個々の事情を斟酌しながら収納率の向上に努められたい。

## ◆総務部◆

### ① 住民自治の推進について

・市民がやりがいを持って自らの手で行えるよう、「提案型の住民自治」を推奨し、積極的な支援を行われたい。

活動を行うための拠点の整備

十分な活動資金の確保

活動を支援する職員配置を含めた支援体制の充実強化

⇒地域に在住する職員の積極的な住民自治協議会への参加

### ② 市民要望について

・タウンミーティングの開催を行い、市政報告と市民要望・意識のヒアリングに努められ

たい。

・市民要望の強い必要な防犯灯、青色防犯灯の増設を予算化されたい。

### ③ 防災について

・実用的な防災計画を常備すると同時に、地域ぐるみの防災体制を市民に定着させることに留意されたい。

⇒防災計画の立案と推進にあたっては担当課の設置を検討されたい

(任期付き職員採用による専門的知識の人材の登用など)

・大規模災害時の連絡網の確保と地域支援体制の構築をされたい。

### ④ 定年退職者の生きがい創出について

・地域ボランティアなどへの参加やNPO・地域組織の支援など、その方のノウハウや意欲が活かされる環境づくりに努められたい。

### ⑤ 指定管理について

・実施事業ではなく、その施設をどのように市民に活かすことができたかを常に意識されたい。

### ⑥ 情報通信システムについて

システム導入とそのランニングコストの削減に厳しく取り組まれたい。

## ◆市民福祉部◆

### ① 地域福祉における役割について

・地域福祉計画の策定を核として、行政・社会福祉協議会・民間・NPOの役割分担と連携を確認し、重複することなく必要などころに必要な予算が配分されるよう検証されたい。

### ② リハビリテーションの専門家(理学療法士等)について

・地域でのいきいき委員会や・居宅介護、各施設において活躍できる場を作ることによって、介護予防の実行性を高められたい。

### ③ 特養の待機と居宅介護について

・介護療養型医療施設廃止への対策を含め、加西市に見られる特養への待機者に対する対応を徹底されたい。

⇒ 施設整備による受け皿の拡充または小規模多機能型居宅介護施設等への支援によって要介護者とその家族の生活が安定を実現されたい。

### ④ 新型インフルエンザについて

・予防およびその対策に努められたい

・情報の迅速な公開とその説明に留意されたい。

### ⑤ 医学生奨学金制度について

・他市でも実績のある当該制度を早期に立ち上げ、医師を自前で確保できるように努められたい。

### ⑥ 不妊治療費助成につて

・少子化対策にもかかわる問題であるが、安心できる施策として不妊の方も県にある特定不妊治療費助成制度への加西市としての上積み助成を検討していただきたい。

## ◆地域振興部◆

### ① 地域ブランドの確立について

- ・地場産業の紹介ではなく、まずは一点突破の特産品とその加工物を全面に「加西ブランド」のブランド力を形成されたい
  - ・三洋電機の鎮岩工場の誘致成功により、クリーンエネルギー、脱化石燃料の先進地として企業誘致、地域ブランドに生かされたい。
- ⇒企業と自治体のタイアップの検討  
農産物や加工品への付加価値としての先進地イメージ

### ② 農業政策について

- ・加西市にあった展望ある持続可能な農業施策の推進をされたい
- ・頑張る農業者(専業)への効果的支援の充実をされたい。
- ・農業の担い手確保のため、意欲のある新規就農者に積極的な支援をされたい
- ・集落営農の推進で、「集落の農地は集落の皆で守る」の取り組みをされたい
- ・グリーン・ツーリズム等の推進により、農山村の魅力を県内外に積極的にPRし、農業体験型事業による地域の活性化を図られたい。
- ・農家の多くが参入できる新たな農産物の開発を検討されたい。
- ・農地の宅地化を含めた利活用に対しての障壁を緩和されたい
- ・学校給食への地元産使用率を高める取り組みをされたい。

### ③ 雇用促進住宅の廃止問題

- ・住民の生活不安に鑑み、問題の早期の解決と住民に対する迅速な情報開示をされたい。

### ④ 観光について

- ・加西市の歴史や文化を伝承する地域のまつりや行事等を貴重な観光資源と捉え、それらを活用しながら、市民が主体の「おもてなしの心」を醸成し、訪れてみたいまちづくりに向けた活動の育成に努められたい。

## ◆都市開発部◆

### ① 市街化調整区域について

- ・市街化調整区域の利活用に対する障壁緩和に努められたい。

### ② 加西市と市外とを結ぶ幹線道路整備の推進に努められたい

- ・国道372号線の整備促進
- ・県道北条豊富線の整備促進
- ・県道三木・央栗線早期完成(丸山バイパス)
- ・中国道加西ICと加古川北ICを結ぶ南北道
- ・(北条長線の早期完成)

### ③ 通学路について

- ・安全対策に万全を期されたい。

#### ④ 街路樹の管理について

・その費用も多額になってきているため、伐採も含め新たな植樹も考えた歩道整備または、沿道に花壇設置育成する活動の推進・助成を検討されたい。

#### ⑤ 道路改修について

・市民要望の強い生活道路の改修(農道を含む)  
・住民自治の一環として、地元住民で補修ができるように材料等の支給等を検討されたい。

#### ⑥ ため池修理について

・多様な工法を検討し、費用削減とあわせて早期修繕に努められたい。  
(その他意見) 若者・低所得者が住みやすい住宅施策を講じられたい  
(公営住宅の確保)

### ◆生活環境部◆

#### ① クリーンエネルギー・脱化石燃料化政策について

・従来のエコ・リサイクル政策をクリーンエネルギー・脱化石燃料化の先進地政策に収斂・リンクさせることを検討されたい。  
・太陽光発電の普及促進のための対策を図られたい。

#### ② 循環型社会の積極的推進について

・リサイクルプラザを立ち上げ、資源回収機能を充実整備されたい。

#### ③ クリーンセンターについて

・広域化の検討を推進されたい。  
・可能な限り延命措置を図りながら市民への情報提供を行い、問題課題の共有化を図られたい。

#### ④ 下水道の水洗化率の向上を推進されたい。

### ◆教育委員会◆

#### ① 基礎学力の向上と教育力の向上について

・加西市における子供達の基礎学力の向上と、学校自体の教育力の向上とを一層推進するためにその具体的事業スキームを検討・実施されたい。

⇒例えば、結果公開を前提とした、学力到達度調査の実施を行い、その検証を学校・PTAで行うことで課題を共有し、さらに対策を具体化し、学校・PTAそれぞれの角度から実行していくことが考えられます。

・小中一貫的教育の推進と、小中一貫校の実施検討をされたい。

#### ② 教育委員会からの情報発信について

・教育委員会独自のホームページの作成と、市民に向けて情報を分かりやすく掲載すると同時に、市民ニーズに応えるために目的ごとにアクセスが容易にできるようシステム整備を行い、的確でスピーディーな情報の効果的な提供に努められたい。

#### ③ 小学校の統廃合計画について

・小学校統廃合計画については、校区住民への説明・意見交換を十分に重ね、その理解と一定の住民合意を得たうえで進められたい。

・加西市の小学校教育の現状と将来への目標を明確にし、その実現のために小学校統廃合をどのように進めるのかを、ケースごとに検討されたい。

#### ④ 幼保の一元化の推進について

・一元化を推進することにより未就学児教育の充実と小学校との連携教育の充実を図られたい。

⇒一元化によって、子供達への教育水準・教育環境が低下・悪化することがないように留意されたい。

⇒保護者に対して一元化によるメリットとデメリットを十分に説明されたい。

・全幼児園において、4才児から短時間部に通園できるよう検討されたい。

#### ⑤ 学校耐震化の早期完了について

・耐震化診断に基づき、国の助成制度を十分に活用しながら計画的な改修・改築に取り組まれたい。

・とりわけ体育館については、災害時の避難所ともなることから、早急に取り組まれたい。

・あわせて、保育園～幼稚園の耐震化も前向きに検討されたい。

#### ⑥ 保育園の施設整備について

・余りにも環境整備が遅れている保育園においては、公設であるかぎり、整備費の増額に努められたい。

#### ⑦ 学校図書室の拡充を実現されたい。

#### ⑧ 防衛庁周辺整備事業について

・学校及び教育施設整備・改築等に利用できるように推進されたい。

#### ⑨ 公民館について

・地域活動拠点づくりとしての公民館の役割と利用促進されたい

#### ⑩ 学校給食について

・食の安全が脅かされていることから、学校給食に使用する食材については、原産地や原材料について徹底した検査による安全確認を実施されたい。

・需要・供給のバランス等現下の課題を検証したうえで、安心・安全な地元農畜産物を使用する地産地消の実現に向け具体的に取り組むこと。

・中学校給食の全校実現と米飯給食(米粉パン含む)を拡大されたい。

(その他意見) 鶉野飛行場跡または、周辺等については、全国的にも稀少な近代遺跡であることから、国の近代遺跡指定に向け、市が主体となり本格的な調査研究に取り組むこと。

### ◆加西病院◆

#### ① 全適後の市としての支援について

・全適後においても、地域の核となる医療を守るために、事業管理者が経営しやすいように必要な繰り出しを行い、財政支援の充実を実現されたい。

### ◆消防本部◆

① 自主防災組織の充実と機能強化について

- ・自然災害等を想定した、現実的な訓練の実施を検討されたい
- ・災害時にそなえて、トリアージの啓発をされたい

② 消防職員の定数確保と消防団員確保と支援について

- ・消防職員については必要な定数を検討した上で、研修期間を考慮し、実働部隊が現場に出動できる態勢を確保されたい。
- ・現実の消防団員世代の仕事・生活に鑑みて消防団員の確保とその支援を行われたい。

以上